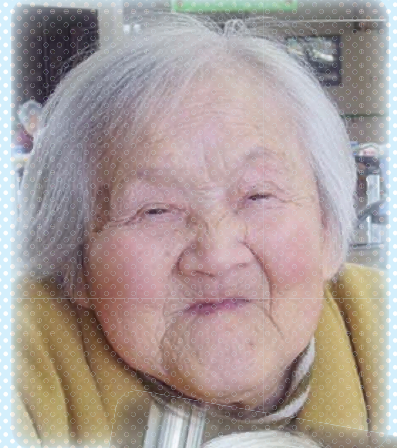


鹿寿苑だより

第45号



笑

『住みなれたふるさとで
快適な老後を過ごしたい』

日々の生活の中で、耳が遠くても、言葉が上手く伝えられなくても、笑顔で分かり合えることは沢山あります。今年度は沢山の優しい笑顔で表紙を飾りたいと思います。

「君が笑えば、全てが良くなる、もっともっと幸せが広がる〜♪」

(AI-ハピネス)

社会福祉法人鹿南福祉会 **鹿寿苑**

〒929-1601

石川県鹿島郡中能登町西馬場工部56番地

TEL (0767) 72-2600 (代表)

FAX (0767) 72-3032

E-mail : jimur@rokujiyuen.com

発行日 : 平成25年6月27日 (第45号)

- ・特別養護老人ホーム
- ・グループホーム
- ・デイサービスセンター
- ・ホームヘルプステーション
- ・訪問入浴ステーション
- ・短期入所生活介護センター
- ・居宅介護支援事業所
- ・配食サービスセンター

在宅介護を考える

その1

誰もが住み慣れた我が家で、過ごしたいという気持ちをもっています。しかし生活環境や、家庭の事情などで思うようにいかないことが多いのが現実です。そのような中でも、できるだけ在宅で過ごせるために何が出来るかを一緒に考えていきたいと思えます。そこで今回より、在宅介護について実際の事例を、3回シリーズで紹介していきます。

【家族構成及び生活環境】

ご本人 Yさん 85歳 女性 介護度1（軽度の認知症、歩行状態不安定）

息子 55歳 会社勤め（遠方に住んでいる）

1人暮らし 一軒家

息子さんは遠方に住んでいますが、時々帰省されています。Yさんの様子から、最近入浴をしていないようだと感じていました。



息子さんは、早速ケアマネジャー（介護支援専門員）に相談しました。「せめて、入浴だけでも助けてほしい。」

A 入浴サービスには、幾つか種類があるので、ご本人やご家族の要望に応じて選ぶことができます。



①ヘルパー、訪問看護が自宅に訪問し入浴サービスを行います。

②デイサービス等に行き、入浴サービスを行います。

③入浴車で自宅を訪問し、浴槽を自宅に設置して入浴サービスを行います。

Yさんは、家に閉じこもりがちで軽度の認知症もあるため他者との交流が必要と考え、週に2回デイサービスを利用して入浴サービスを受けることになりました。

息子さんより、食事の支度を自分でしようとするが、物忘れも進み何度も鍋を焦がすことがあるので火事を出さないかと常に心配しているとの話がありました。

A 火を使わなくてもいいように、弁当の利用もしくはヘルパーの利用を提案しました。



①配食サービス又は、民間の宅配弁当を利用します。

②デイサービス以外の日ヘルパーを利用し、一緒に食事を作ります。



一人暮らしのYさんは、配食サービスの利用が可能のため、週3回の利用とその他の食事援助はヘルパーを利用することにしました。配食を届ける際には、安否確認もお願いしました。合わせてYさんが自分で食事作りができるような方法も一緒に考えていきます。

息子さんから、トイレへの移動の際、古い家屋の為一旦土間へ降りて行かなければならないので、度々転ぶことが多く心配との話がありました。

A 転ばず移動し、出来るだけ、ご自分で排泄を続けていけるよう次のように提案しました。



①住宅改修で、手すりの設置をおこないます。

②レンタルで段差解消踏台を取り付けます。



息子さんと相談のうえ、住宅改修で手すりを設置することにしました。

介護川柳

・辛くても 越えねばならぬ この坂を
・疲れても 役目役目 と言ひ聞かせ

（在宅介護サービスご利用のご家族より）

災害について考える



東日本大震災以降、災害の備えとして、食品の備蓄をする家庭が多くなったと聞きます。ご自身の身体状態にあった食品を、各家庭で備蓄、調理できれば、健康状態を悪化させることなく、災害を乗り切れるのではないかと思います。そこで、ライフラインが途絶えた時、鍋とポリ袋、カセットコンロや七輪などのお湯で、温かいご飯や煮物などを、1つの鍋で同時に調理する方法をご紹介します。

●ごはん【1人分】

- A
- 米……………80g (1/2カップ)
 - 水……………120ml (米の重さの1.5倍)



《作り方》

- ① ポリ袋にAを入れ、水を張った鍋に沈めて空気を抜き、袋の口を結んで30分以上おきます。
- ② ①を火にかけ、沸騰したら火を弱め、沸騰を保ちます。
- ③ 沸騰後20分で火を止め、10分蒸らした後、器に盛ります。
(米40g 水200mlでお粥ができます)

◆大豆とひじきの煮物【2人分】

- A
- 大豆水煮……………80g
 - ひじき(乾)……………3g
 - 刻み薄揚げ……………20g
 - 昆布茶……………小さじ1/4
 - 砂糖……………小さじ1
 - しょうゆ……………小さじ1
 - 水……………大さじ2

《作り方》

- ① ポリ袋にAを入れ、水を張った鍋に沈め空気を抜き、袋の口を結んで火にかけます。
- ② 沸騰したら、やや弱めて、沸騰を保ちます。
- ③ 沸騰後20分で火を止め、10分蒸らした後、盛りつけます。
(材料を変えていろいろアレンジできます)



これらは、石川県栄養士会が、普及に取り組んでいるポリ袋調理法の『災害食』です。ポリ袋を使ったこの調理法は「真空調理法」を応用しています。空気は熱伝導率をさげるため、袋の中の空気を抜くと、短時間で食材を加熱することができます。同時に、食材の酸化や乾燥も防ぎます。

《ポリ袋クッキングの手順》

- ①ポリ袋にあらかじめ計った量の食材や調味料をすべて入れます。
- ②水を張った鍋などにポリ袋を沈めて空気を抜きます。
- ③空気が再び入らないように袋を閉じたまま、もう一方の手で袋の口をねじり、ひも状にします。
- ④ひも状になった袋の口をほどけやすい固結びにしたら準備完了です。

資料参考：「必ず役立つ震災食」(公益社団法人)石川県栄養士会 北国新聞社

特養活動記録

4月は、気温もなかなか上がらず桜の開花も遅い春でした。苑では、風邪が流行し、お花見もあまり楽しめず、みんなで手洗いやうがいを徹底し、お部屋を移動したり、食事場所を変えたりと、風邪が広がらない様に取り組みました。

4月の終わりにはようやく、風邪が治まってきたので苑内で誕生会やお花見会をして楽しく過ごしました。



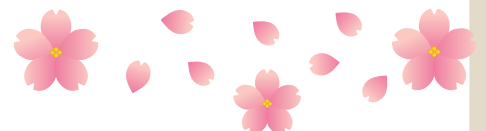
◎玄関前の花壇の花と一緒に



◎お誕生会



◎苑内でお花見



グループホーム デイサービス 交流運動会

5月15日(水)、合同行事としてデイサービスホールにて運動会が開催されました！

普段、顔を合わせる機会は少ない皆様ですが、わきあいあいと楽しい交流会になりました。

◎準備体操

三種類の体操で準備はバッチリ★



肩をトントン！



◎色々玉入れ

色々な大きさの箱に、大・小のボールを入れます。箱の裏には難易度によって点数が書いてあり、入ったボールの数で点数が決まります！何点入ったかな。



◎みんなの輪

チラシで作った輪っかを割り箸で隣の人に送って行きます。意外と難しい！



「準備はいいですか？」



「ほら、来たよ～！」 「慎重にね!!」

◎パン食い競争

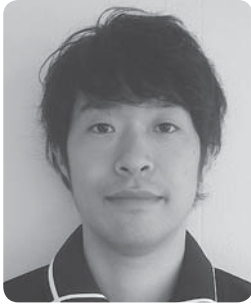
パンの代わりにミニどら焼きをパクリッ！この後、おやつに美味しく頂きました♪



♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥ 新人職員紹介 ♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥

新人職員4人を迎え、各セクションのメンバーも変わり、リフレッシュして利用者の皆様のお世話をさせていただきます。

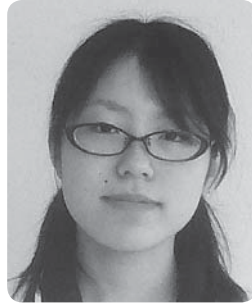
『利用者様のために、元気で明るく一生懸命がんばります！よろしくお願いたします！』



(特養介護職員)
長野 雅史



(特養介護職員)
杉本 晴香



(調理員)
小澤 朱里



(調理員)
北原 美奈



接 遇 研 修

『介護スタッフに求められる接遇マナー』
～良好なコミュニケーションとは～



利用者様へのサービスの向上と、職員一人一人の資質の向上を目的として、毎年講師の方をお招きし、接遇研修を行っております。今年度も6月5日(水)に開催しました。

社会人・組織人として必要不可欠であり、利用者様の満足に繋がるコミュニケーション技術について実践を交えて学びました。

講師：蓑輪 紀子 (みのわのりこ)

キャリアオフィスみのわ代表
介護労働安定センターコンサルタント
国家資格2級キャリア・コンサルティング技能



職員ボランティア

鹿寿苑は、多くのボランティアの皆さんに支えられております。

日頃の感謝の気持ちを込めて、毎年近隣駅の清掃をさせていただきます。実際にボランティアを体験することで、ボランティアの関心を高め、地域の皆さんとの交流を目的としています。今年も、何回かに分けておじゃまします。見かけたら、声をかけてくださいね。

- ◎期 間 6/1～10/27
- ◎時間帯 8：30～



介護者教室開催

6月23日（日）鹿寿苑デイサービスセンターにおいて、昨年に引き続き介護者教室を開催しました。

今年は、「腰痛予防でらくらく介護」と題して理学療法士の稲元順也先生にご指導いただき、腰痛体操や腰痛の負担を緩和する姿勢、体操等を参加者全員で行いました。

対象は、デイサービスご利用のご家族や、在宅で介護されているご家族でした。在宅での介護が少しでも軽減され、また教室を通して同じように介護をされている方同士の情報交換や、交流の場になることを目的としており、和やかな雰囲気で行われました。

鹿寿苑の居宅介護支援事業所は、日頃感じられる些細な悩みなどが、気軽に相談できる環境づくりを目指しておりますので、お気軽に声をかけてください。



◎苦情・要望内容別状況 (H24.4～H25.3)

	ケアに関わる事項	接遇に関わる事項	その他	計
特 養	2	1		3
短期入所	3			3
グループホーム			1	1
通所介護			1	1
配 食			1	1
計	5	1	3	9

▼お弁当の配達後、担当ケアマネが訪問すると利用者が体調不良の状態であった。お弁当配達時の安否確認を、確実に言い、異変があれば、関係機関への報告を行ってほしい。

▽いつもと様子が違うと感じたが、「お腹の調子が悪く、医者へは行ってきた。」と言われたため、緊急性を感じず特に報告はしませんでした。利用者様が通常と異なると感じた時は、必ずケアマネに報告する。判断に迷った場合は、上司に相談し対応を決めることとしました。

「意見箱から」
(平成二十五年二月～四月)



ご意見ありがとうございました。
お寄せいただいたご意見・ご要望は、「サービス向上のための贈り物」として、職員一同改善に努めてまいります。
引き続き皆さまのご意見をお聴かせください。

平成 24 年度決算状況

貸借対照表

平成 25 年 3 月 31 日現在

(単位：千円)

資産の部	金額	負債の部	金額
流動資産	275,080	流動負債	49,101
固定資産	1,242,871	固定負債	55,244
(基本財産)	(558,133)	負債の部合計	104,345
(その他の固定資産)	(684,738)	国庫補助金等特別積立金	473,619
		その他の積立金	621,053
		次期繰越活動収支差額	318,934
		(うち当期活動収支差額)	(14,565)
		純資産の部合計	1,413,606
資産の部合計	1,517,951	負債及び純資産の部合計	1,517,951

事業活動計算書

自：平成 24 年 4 月 1 日 至：平成 25 年 3 月 31 日

(単位：千円)

支出の部	金額	収入の部	金額
人件費支出	333,836	事業活動収入	524,106
経費(直接介護費)	83,178	(国庫補助金等特別積立金取崩額)	(33,946)
経費(一般管理費)	22,109	事業活動外収入	5,289
減価償却費	51,784	特別収入	729
引当金繰入	21,827		
事業活動外支出	2,096		
特別支出	729		
当期活動収支差額	14,565		
支出の部合計	530,124	収入の部合計	530,124



法橋 一郎 様
智子 様

家族の絆

奥様の智子さんは、ほぼ毎日夕方面会に来られています。ご主人の一郎さんは、顔を見るととても明るい表情をされます。奥様も「顔をみせないで怒るもんで…」と優しく話されていました。互いを思いやる素敵なお夫婦です。

ご寄付に感謝します

(平成25年2月～5月)

- ・宮本 千代子 様
- ・土本 久美子 様
- ・長尾 勇正 様
- ・塚本 勝広 様
- ・八十田 和人 様
- ・多賀 新吾 様
- ・秀登起社中 様
- ・瀧 阡之祐 様
- ・曾山 抄恵子 様



私が題字を書きました



デイスリーブス利用者
原田伊佐男様

多趣味でとてもお元気な原田様です。題字をお願いした時も快く引き受けてくださいました。



お知らせ

鹿寿苑夏祭り

日時：7月20日(土)

午後5時30分から

場所：鹿寿苑(中能登町西馬場)



【編集後記】

四月からは、中能登中学校が開校となり、鹿寿苑の前にも中学生の元気な姿が沢山みられるようになりました。

広報委員も新しいメンバーが加わり、情報発信も少し変わった形でしていきたいと考えています。今年一年、職員一丸となって頑張っていきますので、よろしくお祈り致します。

ボランティアさんありがとう

- ・鹿島友愛グループ様
- ・ろくせいひな菊の会様
- ・梅の里グループ様
- ・ビハールかしま様
- ・あすなる会様
- ・鹿島更生保護女性会様
- ・JA鳥屋女性部読み聞かせサークル様
- ・鹿島日舞会様
- ・梅田 幸子様
- ・清水 洋子様
- ・百海 かず子様
- ・山田 理陽様
- ・北野 朝枝様
- ・若狭 タカ子様
- ・八十田 國子様
- ・酒井 幸子様
- ・田鶴浜高校 曾我様
- ・松田様
- ・北口様
- ・亀田 和子様
- ・松木 重子様
- ・ト部 家納子様
- ・大西 久様
- ・田中 武子様
- ・レインボー様

(平成二十五年二月～五月)

